

労働會館即時建設に關する件

木階三組合

高田平太郎

主 文

我等は、狂亂せる資本主義政勢に備へる爲め、即時労働會館の建設を期す

理 由

近頃市中に吾等の労働會館建設は我が全日本全体に於て多年の懸念を成せしむるに拘り下意憤作の今日に於て實現を見むに至りたか

現今世界の狀態は資本主義崩壞の歩を進むに於て、我等の露骨なる搾取と壓迫は其の極に達し狂じて全被壓迫民衆の悲惨なる生活の苦痛の上に於ては、ついで

我等は、この狂奔に迷離する為め、將て是れ労働會館の綱領に立脚し同胞の向上機關として吾等の城塞、労働會館の萬難を排して即時建設せんとするものあり